入院予定患者に新規薬剤が処方された場合の情報提供のお願い

入院して処置・検査・手術を受ける際、休薬すべき薬剤を休薬していなかった場合には 入院が延期になってしまうことがあります。海南病院入院支援センターでは休薬指示の漏 れを防ぐため、入院決定時に患者から薬剤情報を収集しています。薬剤の情報がわからな い患者については、海南病院から保険薬局に対し、施設間情報連絡書(以下、連絡書)を 用いて情報提供をお願いする運用を行っていますが、その後入院までの間に処方の変更が あった場合、休薬すべき薬剤が始まっても確認できず、結果として入院が延期になる可能 性がありました。

そこで今回、新たな取り組みとして、

- ①入院が決定した全患者に、新たな薬剤が開始となった場合、病院への連絡を お願いする文書(資料1)を配布する
- ②休薬指示があった場合、説明内容を記載したシール(資料2)を手帳に貼付

する運用を開始することと致します。特に②に該当する患者については、入院延期等の患者の不利益に直結する可能性もありますので、保険薬局の皆様より情報を提供頂きたいと考えます。運用を以下に示しますので、ご多忙の中恐縮ではありますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

記

1. 対象患者

上記②に該当する患者に、記載日以降に新たな薬剤が開始された場合 →当院、他院に関わらず、かつ薬剤の種類は問いません

- 2.保険薬局における運用手順
- ①調剤時に、お薬手帳のシールの有無を確認する
- ②シールの記載日以降に新たな薬剤が開始された場合、連絡書に必要事項を記載して病院
- に FAX 送信する。患者さんに、連絡した旨をお伝え下さい
- ③連絡書に対する返信が、海南病院より FAX にて届きます。
 - →休薬指示が追加変更されていた場合、患者への連絡は海南病院にて行います。

3.その他注意事項

運用開始は、令和6年9月2日を予定 判断に悩む場合は、迷わずご連絡下さい また、入院理由やお薬手帳持参の有無にかかわらず、入院支援センターにて入院案内を行った全ての患者対して以下の案内を配布しておりますので、患者から依頼があった場合や上記②に該当する場合は、ご協力をお願い致します。

【資料1】患者配布文書

入院して検査・治療を受けられる方^

内服している薬によっては入院前にお休みする必要があります。↓

本日以降に新しい薬が始まった場合は、ご自身で病院に連絡いただ くか、かかりつけの薬局にご依頼ください。√

連絡先(平日8:30-17:00) ₽

海南病院入院支援センター TEL:0567-65-2511 (代表) ₽

お手元に診察券と薬の内容がわかるもの(お薬手帳やお薬説明書) をご用意いただき、薬の内容について薬剤師にお話しください。↓

ų.

ą.

ų.



2024.8 入院支援センター (第1版) ↓

【資料2】お薬手帳記載例

保険薬局薬剤師の方へ 記載日:8/1

8/19 入院後、 8/20 に検査・手術の予定があります。

休薬指示: □ あり ☑ なし あり→以下の休薬について説明しました。

備考:

サブリメント等は2週間前からお休みするよう説明しました。 お薬の変更・追加がある際は、施設間情報連絡書にてご連絡ください。 【施設間情報連絡書の詳細は海南病院 HP 参照)



JA愛知厚生連海南病院入院支援センター TEL:0567-65-2511(代表)

薬剤師 海南太郎

保険薬局薬剤師の方へ 記載日: 8/1

8/15 入院後、 8/16 に検査・手術の予定があります。

休薬指示: ☑ あり □ なし あり→以下の休薬について説明しました。

・8/15~ジャディアンス休薬

備考:クロピドグレルは継続指示あります。

サブリメント等は2週間前からお休みするよう説明しました。 お薬の変更・追加がある際は、施設間情報連絡書にてご連絡ください。 (施設間情報連絡書の詳細は海南病院 HP 参照)



JA愛知厚生連海南病院入院支援センター <u>TEL:0567-65-2511</u>(代表)

薬剤師 海南太郎

保険薬局薬剤師の方へ 記載日:8/1

9/4 入院後、 9/4 に検査・手術の予定があります。

休薬指示: ☑ あり □ なし あり→以下の休薬について説明しました。

・8/31~タケルダ休薬

備考:一包化のため抜薬をお願いします。

サブリメント等は2週間前からお休みするよう説明しました。 お薬の変更・追加がある際は、施設間情報連絡書にてご連絡ください。 (施設間情報連絡書の詳細は海南病院 HP 参照)



JA愛知厚生連海南病院入院支援センター TEL:0567-65-2511(代表)

薬剤師 海南太郎